

令和 6 年 1 月 22 日

報道機関 各位

小学校児童に気象計データ観測を紹介
富山大学データサイエンス推進事業

富山大学では、令和 3 年度より富山県・富山市と連携した学校教育、社会人教育、産学官金連携等の各種推進事業を進めています。

その事業の一つとして、県内の高等学校、中学校 25 校の屋上に気象計を設置し、そこで収集する気温、風向、風速、気圧等の 7 種類のデータを小・中・高等学校等の学校教育に役立てる取組を行っており、今回は入善町立入善小学校にて進めることとしました。

小学校の理科では、第 4 学年で天気の様子、第 5 学年で天気の変化を学習します。第 4 学年、第 5 学年での天気の学習は令和 6 年度から実施の予定です。今回はその前段階として、児童の目に触れる場所に、大型モニターを設置し、自分たちの住む地域や県内各所の気象データが常時表示されるようにして、気象データに関心を持ってもらえるよう、都市デザイン学部の学生が小学生へプレゼンを行います。

つきましては、本件について、取材・報道方よろしくお願いたします。

■ 日時及び内容

大学生による小学校児童への気象計データの活用に関するプレゼン

期 日：1 月 25 日（木）13：50～14：10

場 所：入善町立入善小学校ランチルーム（富山県下新川郡入善町入膳 3 9 4 5）

概 要：富山大学都市デザイン学部 4 年生の学生が、20 分程度という短い時間ですが、気象計データが入善高等学校の屋上にどのように設置されているのか、どんなデータが収集できるのか、入善小学校内の大型モニターにどのように表示されるのかなどについて、5 年生児童を対象にプレゼンを行います。

参 加 者：第 5 学年児童

プレゼン担当：富山大学都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科 4 年 平田結佳

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学大学院 教職実践開発研究科 教授 長谷川春生

TEL：076-445-6381 e-mail：hasegawa@edu.u-toyama.ac.jp

富山大学学術研究部都市デザイン学系 教授 堀田裕弘

TEL：076-445-6758 e-mail：horita@sus.u-toyama.ac.jp

入善町立入善小学校 教諭 太田浩二

TEL：0765-72-1114（代表）